

# まりも学園児童ら招待

## 三ッ星レストランシステム



焼き肉を楽しむ子ども達と職員

三ッ星レストランシステム(谷川富成社長)は12日、児童養護施設釧路まりも学園と地域小規模児童養護施設「ひぶなホーム」の児童と生徒62人と引率者17人を回覧し「なごやか亭」や焼き肉「朴然」など3店に招待した。

この取り組みは、同社の福祉活動の一環で、外食する機会の少ない同園の児童生徒らに寿司や焼き肉などを味わってもらおうと20

13年から毎年行っている。

このうち、釧路町の朴然運動公園通り店には児童23人と引率者9人が訪れ、同店考案の和牛カルビや上タン塩など12品がテーブルにところ狭しと並べられ、子ども達は普段できない焼き肉料理を自ら焼きながらおいしそうに味わっていた。また、食後にはパフェや杏仁豆腐、プリンなどのデザートも振る舞われ笑顔があふれていた

同園の丸山智弘事務長は「児童も生徒も毎年楽しみにしている。今年も招待していただいて感謝しています」と話していた。同社の鈴木博雅常務は「皆さんが笑顔で楽しそうに食べているところをみるとうれし。来年以降も継続したい」と子ども達がおいしそうに食べる姿をほほえましく見守っていた。

(曾田俊美)